



74日間の1学期が終了しました。保護者や地域の皆様におかれましては1学期間、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

年々、天候不順による大雨や暑さによる熱中症のリスクが高まっている中ですが、学校教育目標を目指して、学習や生活を進めてまいりました。様々な場面で、子どもたちが友達と関わり合い、共に学び合う姿が見られました。7月9日は、延期になっていた「たてわりタイム」も行い、遊びを通して異学年の交流ができました。

明日からいよいよ夏休みになります。子どもたち一人一人にとって、長い休みが安全で充実した日々となるように願っています。

7/9 たてわりタイム



【令和6年度 1学期 終業式式辞】

1学期最後の日になりました。6月の終わり頃から急に真夏のような暑い日が続いて、登校や下校が大変な日が続きました。昼休みも外に出られずつまらなかった人も多かったと思います。それでも、毎日元気良く登校することができた人がたくさんいました。

また、朝は元気のよいあいさつや感じのよい会釈をしてくれる人が多くなってきているので、みんなが周りの人を大切にして、優しい気持ちで生活できるようになっていくといいなと思っています。ぜひ、進んであいさつすることを続けてください。

さて、明日から37日間の夏休みです。去年の1学期の最後には「夏休みも早寝・早起き・朝ごはん」の話をしました。2年生以上の方は何となく覚えているかな。

- ◇ 寝る前にスマホやゲームなど強い光を見ると、深い眠りを作るメラトニンが出にくくなってよく眠れなくなる。
 - ◇ 深い眠りが少ないとみんなの体を成長させる成長ホルモンが出にくくなったり、脳の中で行う記憶の整理が中途半端になったりして、学習したことが身につかない。
 - ◇ 朝は早起きして明るい光を浴びることでやる気の元のセロトニンが作られる。
 - ◇ セロトニンは、夜にメラトニンを作る元になるので、早起きの人は夜ぐっすり眠れる。
 - ◇ 朝ごはんを食べてエネルギーをとると、セロトニンが作るやる気をもっと高まる。
- だいたい、こんなお話でした。

では、今日のお話は「君たちは、猛暑の夏休みをどう過ごすか？」です。

今年の夏休みも暑い日が続くそうですね。公園で元気に遊んだり、家族で海や川に出かけたりすることがあるかもしれませんが、熱中症はもちろん、交通事故や水の事故に気をつけなければいけません。

「どう過ごすか？」のその1は、「自分の命は自分で守ること!」です。

- 外遊びをする時は熱中症に気をつける。熱中症でも命の危険がある。
- 交通事故に気をつける。「自転車乗る時、ヘルメット!危険な運転はしない!!」
- 水の事故に気をつける。海や川は大人と一緒に。ライフジャケットを使う。

「どう過ごすか？」のその2は、「暑い日は涼しいところで何をすることが大事!」です。

毎年6年生が4月に行う「全国学力・学習状況調査」には、全国で100万人近くの6年生が参加しています。これだけ大勢の人が参加する調査なので、その結果を分析すると「どういう生活をしていると学力が高くなるか」ということが分かっています。

夏休みに暑いからといって涼しい部屋でゲームばかりしたり、動画ばかり見たりではなく、読書に取り組んでみましょう。読書が好きでよく本を読む人と読書が嫌いな人とでは、学力に大きな差がつくことが分かっています。本を読めば読むだけ、学習の力も高まるということです。「どう過ごす

か？」のその2は、

- 夏休み、涼しい部屋で読書しよう！
- 新聞を読むこともいい！（高学年の人は新聞に挑戦してみよう）
- 新聞を取っていない→タブレットでニュースを読む（世の中で起きていることを知る）

「どう過ごすか？」のその3は、

- 今年も「早寝・早起き・朝ごはん」
- 朝ごはんをしっかり食べる人は学習の力が高まる。
- 早寝・早起きの人（毎日同じ時間に寝て、起きる人）ほど学習の力が高まる。

このお話は、たくさんの小学生の生活から分かったことなので、続けていくと皆さんの力も伸びてくると思います。

明日からの夏休み、「自分の命は自分で守る」、「暑い日は涼しい部屋で読書」、「今年の夏も早寝・早起き・朝ごはん」で、充実した夏休みにしてください。

お願い

【安心・安全な毎日に】

毎年、夏休み期間において、痛ましい水難事故が後を絶ちません。令和5年度中、静岡県内での水難事故は、53件発生し15人の尊い命が奪われています。以下は、静岡県警からの注意点です。

- ・子供の水難事故の多くは、子供の行動範囲で起きています。子供が危険な場所で水遊びをしたり、滑って転落しやすい水路に近寄らないよう、繰り返し注意し、危険な場所へは「行かない」、「行かせない」ようにしましょう。
- ・子供の水遊びや水泳には、必ず保護者が付き添い、ライフジャケットを着用させ子供から絶対に目を離さないようにしましょう。

御家庭でも御配慮ください。また、引き続き、交通安全についても御指導ください。

【夏休み中の緊急連絡について】

○児童の生命にかかわる事故等、緊急事態が生じた場合

平日については、学校へ御連絡ください（8:00～16:30）。土日・祝日については、翌週に学校へ御連絡ください。

★閉庁日（8/13～8/16）においては、袋井市教育委員会・学校教育課（86-3222）へ連絡をお願いします（8:30～16:30）。

○事故や事件、不審者に遭遇した等の場合

まずは、警察への連絡をお願いします。

★山梨交番（電話：48-6702）または、袋井警察署（電話：41-0110）

その後、学校へ御連絡ください（8:00～16:30）。

【夏休みの校内の工事について】

前号の学校便りでもお知らせしましたが、明日からトイレの洋式化・電気のLED化・運動場へのスロープの設置の大規模工事が始まります。

安全のため、校舎内への出入りは、職員と放課後児童クラブの関係者のみとさせていただきます。忘れ物等で校舎内に入ることはできませんので、御承知おきください。

